

2017年度(平成29年度)

私費外国人留学生入試募集要項



目 次

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願受付期間	3
4	出願書類の提出先及び入学者選抜に関する問い合わせ先	4
5	出願手続	4
6	選抜方法等	6
7	試験実施日時等	8
8	地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース実技検査科目	10
9	受験者心得	12
10	山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）について	13
11	合格者の発表	14
12	入学手続	14
13	授業料	14
14	日本留学試験	14
15	私費外国人留学生入試に関する問い合わせ	15
16	その他の留意事項	15
★	入学試験情報開示について	15
★	English Guidelines	16
★	山形大学試験場案内図	21

出願書類その他

- ◎山形大学私費外国人留学生入試入学願書・写真票・受験票
- ◎志望理由書〔人文社会科学部，地域教育文化学部，工学部昼間コース〕
- ◎志望理由書〔理学部〕
- ◎払込書
- ◎ラベル票
- ◎受験票送付用封筒
- ◎出願書類提出用封筒

東日本大震災又は平成28年熊本地震により被災された 山形大学学部入学志願者の検定料の免除について

山形大学（以下「本学」という。）では、東日本大震災又は平成28年熊本地震（以下「震災等」という。）で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、平成29年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、次のとおり免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する平成29年度学部入学者選抜（一般入試，AO入試，推薦入試，社会人入試及び私費外国人留学生入試を対象。）とします。

2 対象者

平成29年4月に本学の学部に入学者を志願する方で、震災等により被災し、次のいずれかに該当される方を対象とします。

- (1) 志願者の学資を主に主として負担する者が震災等に際して災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用された市町村（東京都を除く。）に居住（東日本大震災にあっては平成23年3月11日，平成28年熊本地震にあっては平成28年4月14日において当該市町村に居住していた者を含む。）し，家屋等が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者
- (2) 学資負担者が震災等により死亡又は行方不明の者
- (3) 学資負担者が震災等により失職した者
- (4) 福島第一原子力発電所の事故の際に現在の帰還困難区域，居住制限区域，避難指示解除準備区域，計画的避難区域に居住していた者

3 本件に対する申請方法等

詳細は，本学ホームページ「入試案内」でご確認願います。

<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>

お問い合わせ先：エンロールメント・マネジメント部EM企画課

TEL：(023)628-4700

1 募集人員

募集人員は各学部とも**若干人**とします。ただし、人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコース及び工学部フレックスコースは募集を行いません。

学部名	学 科 名	コ ー ス 名	選抜区分名
人 文 社 会 部 人 文 社 会 科 学 部	人 文 社 会 科 学 科	人 間 文 化 コ ー ス	
		総 合 法 律 / 地 域 公 共 政 策 / 経 済 ・ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	
地 域 教 育 部 地 域 教 育 文 化 学 部	地 域 教 育 文 化 学 科	児 童 教 育 コ ー ス	文 科 系 あるいは 理 科 系 実 技 系 (美 術) 実 技 系 (音 楽) 実 技 系 (ス ポ ー ツ)
		文 化 創 生 コ ー ス	
理 学 部	理 学 科		
医 学 部	医 学 科		
	看 護 学 科		
工 学 部 工 学 部 日 間 コ ー ス	高 分 子 ・ 有 機 材 料 工 学 科		
	化 学 ・ バ イ オ 工 学 科		
	情 報 ・ エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス 学 科		
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		
	建 築 ・ デ ザ イン 学 科		
農 学 部	食 料 生 命 環 境 学 科		

2 出願資格

次のすべてに該当し、かつ、「平成 28 年度 (2016 年度) 日本留学試験」(本学で指定した科目)を受験した者

- (1) 日本の国籍を有しない者(注1)
- (2) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者又は取得見込みの者
- (3) 次の①から⑥のいずれかに該当する者で、2017年(平成29年)3月31日までに18歳に達するもの
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは2017年(平成29年)3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 国際バカロレア資格取得者
 - ③ アビトゥア資格取得者
 - ④ バカロレア資格(フランス共和国)取得者
 - ⑤ 国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者又は2017年(平成29年)3月31日までに修了見込みの者
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(注2)
- (4) 次の学部(学科, コース)については、それぞれの要件を満たしていること
 - ① 人文社会科学部

「平成 28 年度 (2016 年度) 日本留学試験」の 6 月実施分又は 11 月実施分において「日本語 (読解, 聴解・聴読解の合計)」、「日本語 (記述)」、「総合科目」、「数学 (コース 1)」すべての科目が平均点以上の得点を得ていること。

② 地域教育文化学部

1) 地域教育文化学科児童教育コース及び文化創生コース（文科系あるいは理科系）

「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」の 6 月実施分又は 11 月実施分において各コースで指定するすべての科目が、平均点以上の得点を得ていること。

なお、「日本語」の科目については、記述、読解、聴解・聴読解の 3 領域から構成される。

2) 地域教育文化学科文化創生コース（実技系（美術）・実技系（音楽）・実技系（スポーツ））

「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」の 6 月実施分又は 11 月実施分において各コースで指定する科目の合計得点が、425 点以上であること。

なお、「日本語」の科目については、記述、読解、聴解・聴読解の 3 領域から構成される。

③ 理学部

1) 「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」の 6 月実施分又は 11 月実施分において「日本語（読解、聴解・聴読解の合計）」、「理科（2 科目それぞれ）」、「数学（コース 2）」すべての科目が平均点以上の得点を得ていること。

2) 「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」のほかに、TOEFL を受験し、TOEFL の成績が次の得点以上であること。

Paper-Based Testing(PBT)450 点又は Internet-Based Testing(iBT)45 点

④ 医学部医学科

「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」の 6 月実施分又は 11 月実施分において「日本語（読解、聴解・聴読解の合計）」、「理科（2 科目それぞれ）」、「数学（コース 2）」すべての科目が平均点以上の得点を得ていること。

⑤ 工学部昼間コース

「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」のほかに、TOEFL を受験し、TOEFL の成績が次の得点以上であること。

Paper-Based Testing(PBT)430 点又は Internet-Based Testing(iBT)39 点

⑥ 農学部

「平成 28 年度（2016 年度）日本留学試験」のほかに、TOEFL 又は TOEIC を受験し、TOEFL 又は TOEIC の成績が次の得点以上であること。

TOEFL:Paper-Based Testing(PBT)410 点又は Internet-Based Testing(iBT)34 点

TOEIC:330 点

(注 1) 日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校（在外教育施設を含む。）を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この入試には出願できません。

(注 2) 「個別の入学資格審査」により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL(023)628-4141）に連絡してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。

○ 個別の入学資格審査受付期間

工学部昼間コース：平成 28 年 11 月 7 日(月) まで

上記以外の学部：平成 28 年 12 月 12 日(月) まで

(5) 日本留学試験指定科目等

学部 (学科, コース, 選抜区分) 名			本学で指定した日本留学試験科目	出題言語の指定	
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	①日本語, ②総合科目, ③数学 (コース1)	日本語	
		総合法律 / 地域公共政策 / 経済・マネジメントコース			
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	〔①日本語, ②総合科目, ③数学 (コース1又はコース2)〕又は 〔①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース2)〕	日本語	
		文科系 あるいは 理科系			
		文化創生コース	実技系 (美術)		〔①日本語, ②総合科目, ③数学 (コース1又はコース2)〕又は 〔①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース1又はコース2)〕
			実技系 (音楽)		
実技系 (スポーツ)					
理学部	理学	理学科	①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース2)	なし	
医学部	医学科		①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース2)	なし	
	看護学科			日本語	
工学部 昼間 コース	高分子・有機材料工学科		①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース2)	なし	
	化学・バイオ工学科				
	情報・エレクトロニクス学科				
	機械システム工学科				
工学部 夜間 コース	建築・デザイン学科		①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース2)	なし	
	食料生命環境学科				
農学部	食料生命環境学科		①日本語, ②理科 (物理, 化学, 生物から2), ③数学 (コース2)	なし	

(注) 日本留学試験の成績は, 出願時に志願者本人が2016年度 (平成28年度) 6月実施分又は11月実施分のいずれかを指定してください。

3 出願受付期間

人文社会科学部, 地域教育文化学部, 理学部, 医学部, 農学部

2017年 (平成29年) 1月16日 (月) から2017年 (平成29年) 1月19日 (木) まで

受付時間は, 9時から16時30分までとします。

なお, 郵送 (書留速達) の場合も, 2017年 (平成29年) 1月19日 (木) まで必着とします。

工学部昼間コース

2016年 (平成28年) 12月5日 (月) から2016年 (平成28年) 12月9日 (金) まで

受付時間は, 9時から16時30分までとします。

なお, 郵送 (書留速達) の場合も, 2016年 (平成28年) 12月9日 (金) まで必着とします。

出願受付期間内に到着しない場合は, 受理しませんので, 郵送 (書留速達) の場合は, 郵送期間を考慮して, 余裕をもって送付してください。

4 出願書類の提出先及び入学者選抜に関する問い合わせ先

学 部	入 試 担 当	住 所	電 話
人文社会科学部	人文学部入試担当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4207
地域教育文化学部	地域教育文化学部入試担当		(023)628-4310
理 学 部	理学部入試担当		(023)628-4710
医 学 部	医学部入試担当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023)628-5049
工 学 部 昼 間 コ ー ス	工学部入試担当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農 学 部	農学部学務担当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808

(注) お問い合わせは、8:30～17:00(土・日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く。)の時間帯でお願いします。

5 出願手続

(1) 出願書類

次の書類を一括し、本要項に添付してある出願書類提出用封筒「入学願書在中」を使用して、郵送(書留速達)又は持参により提出してください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入 学 願 書 写 真 受 験 票	○本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。 ○「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。
卒 業 証 明 書 及 び 成 績 証 明 書	○最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書を各1通提出してください。原則として原本としますが、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○国際バカロレア資格、アビトゥア資格及びバカロレア資格(フランス共和国)取得者は、卒業証明書及び成績証明書にかえて、資格証書のコピー及びその成績が記載されている証明書を提出してください。 (注) 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳文を添付してください。
日 本 留 学 試 験 成 績 通 知 書 の 写 し	○「平成28年度(2016年度)日本留学試験」(出願時に志願者本人が6月実施分又は11月実施分のいずれかを指定してください。)の成績通知書の写しを提出してください。 ただし、工学部昼間コースで、11月実施分を指定する志願者は、11月実施分の受験票の写しを提出してください。
TOEFL 又は TOEIC の 成 績 通 知 書 の 写 し	○理学部及び工学部昼間コースの志願者は、TOEFLの成績通知書の写しを提出してください。 ○農学部の志願者は、TOEFL又はTOEICの成績通知書の写しを提出してください。 (注) TOEFLの成績通知書は、出願時点で有効なものを提出してください。
山 形 大 学 入 学 試 験 検 定 料 納 付 証 明 書	○ 検定料 17,000 円 1 払込期間 (1) 工学部昼間コース 2016年(平成28年)11月28日(月)から2016年(平成28年)12月9日(金)まで (2) 人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、農学部 2017年(平成29年)1月10日(火)から2017年(平成29年)1月19日(木)まで 2 払込方法 (1) 本要項に添付の所定の「払込書【私費外国人留学生入試用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM(現金自動預払機)は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
山形大学入学試験 検定料納付証明書	<p>(2) 各票の※印欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。</p> <p>(3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科・コース名を記入してください。</p> <p>(4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。</p> <p>(5) 外国から送金する場合は、あらかじめ志願学部の入試担当（４ページ参照）に相談してください。</p> <p>3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u></p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。）</p> <p>(2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>※ 返還についての問い合わせは、各学部の入試担当（４ページ参照）にお願いします。なお、申出期限は、2017年（平成29年）3月31日（金）までとします。</p> <p>5 本学では、東日本大震災又は平成28年熊本地震で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、平成29年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、免除の特別措置を行います。</p> <p>詳細は、表紙裏面の目次の下でご確認願います。</p>
ラベル票	○本要項に添付の所定の「ラベル票」に日本国内の連絡先（郵便番号・住所・氏名・電話番号）を記入し、提出してください。
返信用封筒	○本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に確実に受験票を受け取ることでできる日本国内の連絡先（郵便番号・住所・氏名）を記入し、362円分の切手（速達）をはって提出してください。
住民票の写し、 パスポートの写し、 本国の戸籍抄本又は 市民権等の証明書	○住民登録をしている者については、住民票の写しを提出してください。
志望理由書	○人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部及び工学部昼間コースの志願者は「志望理由書」を提出してください。
楽譜	○地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース（実技系（音楽））の志願者のうち、声楽専攻の受験者は、指定する課題曲の中から選択した任意の1曲及び指定する課題曲を除いた任意の1曲の伴奏用楽譜各1部を提出してください。

(2) 出願についての注意事項

- ① 出願後の志願学部（学科，コース）の変更は、認めません。
- ② 出願書類に記入もれ、**その他不備がある場合は、受理しないことがあります。**
- ③ 出願書類受理後は、出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ④ 出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

(3) 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は、入学願書の出願受付開始前にエンロールメント・マネジメント部入試課（TEL(023)628-4141）に相談してください。

なお、相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早めに相談してください。

事前相談の詳細については、山形大学のホームページの「入試案内」でお知らせしております。

6 選抜方法等

入学者の選抜は、「平成28年度（2016年度）日本留学試験」の成績（出願時に志願者本人が6月実施分又は11月実施分のいずれかを指定してください。）、本学の個別学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

(1) 大学入試センター試験については、各学部とも課しません。

(2) 個別学力検査等

① 一般入試志願者の個別学力検査等と同一の試験を課す学部
医学部

② 一般入試志願者の個別学力検査等とは別の試験を課す学部
人文社会科学部

地域教育文化学部（ただし、地域教育文化学科文化創生コース(実技系(音楽))の実技検査については、一般入試志願者と同一の試験を課します。）

③ 個別学力検査等を課さない学部

理学部

工学部昼間コース

農学部

(3) 個別学力検査等実施教科・科目等

学部（学科，コース，選抜区分）名			個別学力検査等	
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	面接（口頭試問を含みます。）	
		総合法律／ 地域公共政策／ 経済・マネジメントコース		
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	面接（口頭試問を含みます。）	
		文化創生コース		文科系 あるいは 理科系
			実技系 （美術）	実技検査（注1） 面接（口頭試問を含みます。）
			実技系 （音楽）	
実技系 （スポーツ）				
理学部	理学	科	個別学力検査等は課しません。	
医学部	医学	科	国語（国語総合・現代文B）（注2） 数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B）（注2） 理科（「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から2科目） 外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ） 面接	
		看護学	科	外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ） 面接

学部（学科，コース，選抜区分）名		個別学力検査等
工学部 昼間 コース	高分子・有機材料工学科	個別学力検査等は課しません。
	化学・バイオ工学科	
	情報・エレクトロニクス学科	
	機械システム工学科	
	建築・デザイン学科	
農学部	食料生命環境学科	個別学力検査等は課しません。

（注1）地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース（実技系（美術）・実技系（音楽）・実技系（スポーツ））の実技検査の内容については、10 ページ～12 ページ「8 地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース実技検査科目」を参照してください。

（注2）医学部医学科の学力検査の出題範囲は次のとおりです。

国語 国語総合：「近代以降の文章」

数学 数学B：「数列」, 「ベクトル」

（4）「採点・評価基準」及び「合否判定基準」

学部名	採点・評価基準及び合否判定基準
人文社会科学部	<p>○採点・評価基準 （人文社会科学科人間文化コース） 本コースにおいて学ぶ上で必要な基礎的学力・日本語能力等を総合的に評価します。</p> <p>（人文社会科学科総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース） 本コースにおいて学ぶ上で必要な基礎的学力・日本語能力，社会的関心及び志望理由を総合的に評価します。</p>
	<p>○合否判定基準 （人文社会科学科人間文化コース） 志望理由書（日本語）及び面接（口頭試問を含みます。）の結果を総合的に評価して合否を判定します。</p> <p>（人文社会科学科総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース） 「平成28年度（2016年度）日本留学試験」の成績及び志望理由書（日本語）ならびに面接（口頭試問を含みます。）の結果を総合して合否を判定します。</p>
地域教育文化学部	<p>○採点・評価基準 （1）面接（口頭試問を含みます。）では，選択したコースで勉学する目的・理由・意欲，提示された課題に対する理解力，日本語による記述力，その他コースにかかわる基礎的能力や適性を総合的に評価します。</p> <p>（2）実技検査では，選択したコースで勉学するための基礎的な実技能力を評価します。</p>
	<p>○合否判定基準 「平成28年度（2016年度）日本留学試験」の成績，志望理由書（日本語）及び面接（口頭試験を含みます。）の成績（実技検査を行うコースはその成績も含まれます。）を総合して合否を判定します。</p>

学部名	採点・評価基準及び合否判定基準
理学部	○採点・評価基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績及び出願書類の審査結果を総合的に評価します。
	○合否判定基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績及び出願書類の審査結果を総合して判定します。
医学部	○採点・評価基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績、個別学力検査等の成績及び出願書類の審査結果を総合的に評価します。
	○合否判定基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績、個別学力検査等の成績及び出願書類の審査結果を総合して判定します。
工学部 昼間コース	○採点・評価基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績(日本語の「記述」の得点も含みます。)及び出願書類を評価します。
	○合否判定基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績(日本語の「記述」の得点も含みます。)及び出願書類を総合して合否を判定します。
農学部	○採点・評価基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績及び出願書類の審査結果を総合的に評価します。
	○合否判定基準 「平成28年度(2016年度)日本留学試験」の成績及び出願書類の審査結果を総合して判定します。

7 試験実施日時等

(1) 人文社会科学部

学科・コース名	試験教科・科目	選抜日時等
人文社会科学科 人間文化コース 総合法律 / 地域公共政策 / 経済・マネジメントコース	面接(口頭試問を含みます。) (面接時間は1人20分程度)	2017年(平成29年) 2月10日(金) 13時00分から

◎ 試験は人文社会科学部試験場(山形市小白川町一丁目4-12)において実施します。

(2) 地域教育文化学部

学科・コース・選抜区分名	試験教科・科目	選抜日時等
地域教育文化学科 文化創生コース	面接(口頭試問を含みます。)	2017年(平成29年) 2月25日(土) 13時00分から
		2017年(平成29年) 2月26日(日) 13時00分から
	実技検査 面接(口頭試問を含みます。)	2017年(平成29年) 2月25日(土) 9時30分から
		2017年(平成29年) 2月26日(日) 9時30分から

◎ 試験は地域教育文化学部試験場(山形市小白川町一丁目4-12)において実施します。

(3) 理学部

個別学力検査等は課しません。

(4) 医学部

学 科 名	試験教科・科目	選 抜 日 時 等	
医 学 科	理 科	2017年(平成29年)2月25日(土)	9時30分から11時30分まで
	数 学		12時30分から14時30分まで
	外国語(英語)		15時30分から17時00分まで
	国 語	2017年(平成29年)2月26日(日)	10時00分から11時30分まで
面 接		12時30分から15時30分まで(予定)	
看 護 学 科	外国語(英語)	2017年(平成29年)2月25日(土)	15時30分から17時00分まで
	面 接	2017年(平成29年)2月26日(日)	9時30分から12時00分まで(予定)

◎ 試験は医学部試験場(山形市飯田西二丁目2-2)において実施します。

(5) 工学部昼間コース

個別学力検査等は課しません。

(6) 農学部

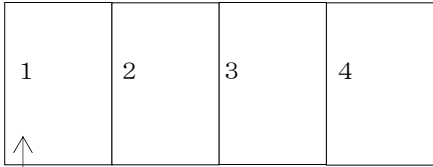
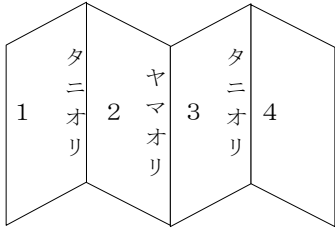
個別学力検査等は課しません。

個別学力検査等を受験する際には、山形大学私費外国人留学生入試受験票と、日本留学試験の受験票(出願時に志願者本人が2016年度(平成28年度)6月実施分又は11月実施分のいずれかを指定した成績に関わる受験票)の2つを必ず持参してください。

8 地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース実技検査科目

選 抜 区 分	検 査 科 目																
実 技 系 （ 美 術 ）	<p>実技－基礎造形（素描・基礎デザイン）</p> <p>（注）次のものを当日各自持参してください。 ポスターカラー（12色）又はアクリル絵の具（12色）、筆、鉛筆、パレット又は絵の具皿、筆洗器（水入れ）、消しゴム、直定規及び三角定規、コンパス、ハサミ、カッターナイフ</p>																
実 技 系 （ 音 楽 ）	<p>I 共通科目（全員が受験してください。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 視唱：コールユーブンゲン第1巻（原書No.48からNo.87まで）の中の1曲を当日指定します。 （注）固定ト唱法、移動ト唱法のいずれかで、繰り返しを省き歌ってください。 2 聴音：12小節前後の2声（ソプラノとバスのみ）の書き取りをします。 3 楽典：楽語、音程、近親調及び既存の楽曲の調性判断と簡単な和音分析を問います。 <p>II 基礎科目（出願時に届けた専攻により受験してください。なお、楽譜を見て演奏してもかまいません。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 声楽専攻・アンサンブル（管弦打楽器）専攻・作曲専攻 ピアノ：次のa）、b）のいずれかを選択し、任意の1曲を演奏してください。 J.S.バッハ： a) インヴェンション b) シンフォニア （注）a）、b）は繰り返しを省き演奏してください。 2 ピアノ専攻 声楽：次の曲の中から当日指定する1曲を演奏してください。 コンコーネ 50番から第19、21、25、28、29番 （注）高声用、中声用又は低声用を使用し、母音で歌ってください。 <p>III 専攻科目（出願時に届けた専攻により受験してください。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 声楽専攻 ア) 課題曲：次のa)～h)の曲の中から任意の1曲を選択し、演奏してください。 <table style="margin-left: 40px;"> <tr><td>a) A.Caldara</td><td>: Sebben, crudele</td></tr> <tr><td>b) A.Scarlatti</td><td>: Già il sole dal Gange</td></tr> <tr><td>c) A.Scarlatti</td><td>: Son tutta duolo</td></tr> <tr><td>d) F.Gasparini</td><td>: Lasciar d'amarti</td></tr> <tr><td>e) G.B.Pergolesi</td><td>: Nina</td></tr> <tr><td>f) S.Rosa</td><td>: Star vicino</td></tr> <tr><td>g) 山田耕筰</td><td>: かやの木山の</td></tr> <tr><td>h) 山田耕筰</td><td>: この道</td></tr> </table> <p>イ) 自由曲：上記の課題曲を除く任意の1曲を演奏してください。 （注）① ア)及びイ)の伴奏用楽譜各1部を出願の際に提出してください。 ② ア)及びイ)の原語により、暗譜で演奏してください。</p> 2 ピアノ専攻 ア) 次の曲の中から任意の1曲を選択し、演奏してください。 J.S.バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より任意のフーガ イ) モーツァルト：ピアノ・ソナタ ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ（Op.49-1と2、Op.79を除きます。）より任意の楽章を1つ演奏してください。ただし、緩徐楽章を除きます。 （注）① ア)及びイ)は暗譜で、繰り返しを省き演奏してください。 ② 時間の関係上、途中で切ることがあります。 	a) A.Caldara	: Sebben, crudele	b) A.Scarlatti	: Già il sole dal Gange	c) A.Scarlatti	: Son tutta duolo	d) F.Gasparini	: Lasciar d'amarti	e) G.B.Pergolesi	: Nina	f) S.Rosa	: Star vicino	g) 山田耕筰	: かやの木山の	h) 山田耕筰	: この道
a) A.Caldara	: Sebben, crudele																
b) A.Scarlatti	: Già il sole dal Gange																
c) A.Scarlatti	: Son tutta duolo																
d) F.Gasparini	: Lasciar d'amarti																
e) G.B.Pergolesi	: Nina																
f) S.Rosa	: Star vicino																
g) 山田耕筰	: かやの木山の																
h) 山田耕筰	: この道																

選 抜 区 分	検 査 科 目
実 技 系 （ 音 楽 ）	<p>3 アンサンブル（管弦打楽器）専攻</p> <p>(1) 管楽器：次の楽器A～Gより1つ選び、ア)、イ)の順序で演奏してください。</p> <p>ア) 以下の各楽器の課題より、当日指定する1曲。</p> <p>イ) 3分以上の任意の独奏曲又は練習曲。</p> <p>A フルート ケラー：フルートのための35の練習曲 作品33（カール・フィッシャー版）第1巻15の練習曲から5, 8, 15番</p> <p>B オーボエ ヴィーデマン：オーボエのための45の練習曲（ブライトコプフ版）から3, 11, 30番</p> <p>C クラリネット ローズ：32の練習曲（リュデュック版）から4, 9, 26番</p> <p>D ファゴット（バスーン） ヴァイセンボーン：ファゴット教則本（ペーター版）第1巻Ⅲから8, 19, 23番</p> <p>E ホルン マキシム・アルフォンス：新しい200のホルン練習曲（リュデュック版）第1巻から5, 14, 20番</p> <p>F トランペット コーブラッシュ：60の練習曲（リュデュック版、カール・フィッシャー版）第1巻から8, 24, 28番</p> <p>G トロンボーン コーブラッシュ：60の練習曲（リュデュック版、カール・フィッシャー版）第1巻から8, 17, 26番</p> <p>(2) 弦楽器：次の楽器A～Dより1つ選び、ア)、イ)の順序で演奏してください。</p> <p>A ヴァイオリン クロイツェル：42の練習曲（IMC版）から14, 20, 30番</p> <p>B ヴィオラ クロイツェル：42の練習曲（IMC版）から14, 20, 30番</p> <p>C チェロ ドツァウアー：チェロ教本（音楽之友社）から14, 17, 19番</p> <p>D コントラバス シマンドル：30の練習曲（カール・フィッシャー版）から7, 8, 10番</p> <p>ア) 上述のA～Dの各楽器の課題より、当日指定する1曲。</p> <p>イ) 5分以上の任意の独奏曲又は練習曲。</p> <p>(3) 打楽器：次のア)、イ)の順序で演奏してください。</p> <p>ア) 次の曲中、当日指定する1曲を演奏してください。 網代景介、岡田知之：小太鼓100曲集（共同音楽出版）から24, 32, 46番</p> <p>イ) 3分以上の任意の独奏曲又は練習曲1曲を演奏してください。</p> <p>(注) ① 受験楽器名は出願時に届け、演奏楽器は各自持参してください。ただし、打楽器の練習台は大学備え付けのものを使用してください。コントラバス及びマリimbaは大学備え付けの楽器を使用してもかまいません。 ※ 使用する場合は、入学願書の楽器名を記入する欄に「貸し出し希望」と朱書きしてください。</p> <p>② 試験は無伴奏で行います。アンサンブル専攻における任意の曲は暗譜とし、課題曲は楽譜を見て演奏してもかまいません。いずれも繰り返しを省き演奏してください。</p> <p>③ 時間の関係上、途中で切ることがあります。</p> <p>4 作曲専攻</p> <p>ア) 機能と和声に基づく、非和声音、転調を含む和声のソプラノ・バス課題を課します。(所要時間120分)</p> <p>イ) 出願の際に提出した作品についての質問を行います。なお、質問についてはア)の筆記試験終了後に行います。</p> <p>(注) ① 出願前2年以内に志願者本人が作曲した作品3点（習作も含みます。）の手書きによる楽譜のコピーを出願の際に提出してください。</p> <p>② 作品の種類、編成、演奏時間の長さは問いません。</p>

選 抜 区 分	検 査 科 目
実 技 系 （ 音 楽 ）	<p>《楽譜の作成方法》 提出する伴奏用楽譜は、次の要領により整えてください。</p> <p>(1) 楽譜の大きさは、1ページにつきA4判縦としてください。ただし、所定の大きさと異なる場合は、A4判の大きさの台紙にはりつけてください。</p> <p>(2) 楽譜は一曲ごとに作成し、画用紙程度の厚さの表紙をつけ（裏表紙をつける必要はありません）、その表紙の上半分に曲名及び志願者の氏名を記載してください。</p> <p>(3) 楽譜は折本形式（下図参照）にして、各ページを全開できるように製本してください。</p> <p style="text-align: center;">（4ページの楽譜の場合）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>全開した場合</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>たたむ</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">楽譜のつなぎ目をセロハンテープではってください。</p> <p>表紙ウラが楽譜1ページ目となります。</p>
実 技 系 （ ス ポ ー ツ ）	<p>実技検査は、基礎的運動能力（内容は当日示します。）について検査します。 なお、運動着と屋内シューズを持参してください。</p>

9 受験者心得

(1) 「山形大学私費外国人留学生入試受験票」及び「日本留学試験受験票」について

- ① 試験当日は、「山形大学私費外国人留学生入試受験票」と「日本留学試験受験票」の2つを必ず持参し、試験場に入場する際に提示してください。
- ② 試験場では、常に両受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。また、試験室等では「山形大学私費外国人留学生入試受験票」に記載されている受験番号と同じ番号がはられている席に着いてください。
- ③ 試験当日、受験票（いずれか一方の受験票又は両受験票）を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。
- ④ これらの受験票を紛失した場合は、速やかに志願学部の入試担当（4ページ参照）に申し出てください。
- ⑤ 「山形大学私費外国人留学生入試受験票」は、入学試験成績の情報開示請求の際にも必要になりますので、大切に保管してください。

(2) 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに試験場所在地に到着するなど、各自の責任において必要な対応を取ってください。

(注意) 平成 25 年 2 月実施の前期日程試験において、試験当日、降雪による列車ダイヤの乱れ等の交通障害が発生し、多数の受験生が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。

- (3) 試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。なお、建物内への立ち入りはできません。
- (4) 受験者は、試験開始時刻 30 分前までに試験場に到着してください。
- (5) 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (6) 試験開始後 20 分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- (7) 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- (8) 筆記試験等における留意点について
 - ① 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）、目薬です。
 - ② 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - ③ 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - ④ 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
- (9) 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとならざる不正行為となることがあります。
- (10) 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- (11) 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。
- (12) 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- (13) 試験当日、付添者は試験場建物内に立ち入ることができません。
- (14) 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしません。
- (15) 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

10 山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）について

本学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）は、「平成 29 年度山形大学入学選抜要項」（2016 年（平成 28 年）6 月公表済み。）及び山形大学ホームページ（<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>）「入試案内」において公表しております。

11 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

学部等	発表日時	発表方法
工学部昼間コース	2017年(平成29年)1月20日(金)11時	○合格者の発表は受験番号のみとし、各学部の掲示板に掲示します。 ○本学のホームページの「入試案内」に全学部の合格者の受験番号を掲載します。 (http://www.yamagata-u.ac.jp/jp)
人文社会科学部	2017年(平成29年)2月17日(金)11時	
地域教育文化学部, 理学部, 医学部, 農学部	2017年(平成29年)3月7日(火)11時	

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書及び入学手続関係書類等を送付します。

12 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

工学部昼間コース：

郵送により2017年(平成29年)1月30日(月)から2月3日(金)まで(必着)

(持参の場合は2017年(平成29年)1月30日(月)から2月3日(金)まで)

上記以外の学部：

郵送により2017年(平成29年)3月14日(火)まで(必着)

(持参の場合は2017年(平成29年)3月14日(火)から3月15日(水)まで)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

(2) 入学料

入学手続の際に、入学料を納付していただきます。

○入学料 282,000円

(3) 提出書類

入学手続の際は、本学受験票のほかに日本留学試験の受験票が必要となります。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

13 授業料

授業料については、入学後に納付していただきます。

○授業料 年額535,800円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」及び「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、未確定のため予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

14 日本留学試験

詳細については、次にお問い合わせください。

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

TEL (03) 6407 - 7457

15 私費外国人留学生入試に関する問い合わせ

私費外国人留学生入試に関する事務は、各学部入試担当で取り扱います。不明な点があれば、電話で問い合わせるか、郵送にてお問い合わせください。なお、郵送による場合は必要事項（送付先郵便番号・住所・氏名）を記載した返信用封筒（所要切手添付）を同封してください。（お問い合わせ先は、「4 出願書類の提出先及び入学者選抜に関する問い合わせ先」を参照してください。）

16 その他の留意事項

- 入学時期は、2017年（平成29年）4月入学となります。
- 入学後の教育は、一般入試により入学した者と同様に行います。
- 本学は、入学試験に関する個人情報に次の目的のために利用し、当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。
 - ① 入学者選抜試験実施のため
 - ② 入学手続業務のため
 - ③ 入試統計調査のため
 - ④ 就学上必要な本学での業務のため
 - ⑤ その他大学として必要な業務のため

★入学試験情報開示について

1 合格最高点・最低点及び合格者の平均点について

合格最高点・最低点及び合格者の平均点は、山形大学ホームページの「入試案内」で公表します。なお、合格者が10人以下の学科等については、公表しません。

2 入学試験個人成績の開示・請求方法について

- (1) 開示期間 2017年（平成29年）5月1日～6月30日（土・日曜日、祝日を除きます。）
受付時間は、9時から16時30分までとします。
- (2) 請求者 受験者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）
- (3) 請求方法 受験した学部の入試担当（4ページ参照）へ直接又は郵送により請求してください。請求する際は、「平成29年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書」（※）及び本学受験票を提示してください。なお、郵送による場合は、受験した学部の入試担当（4ページ参照）あての封筒の表に「〇〇学部入試成績等開示申込み」と朱書し、「平成29年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書」、本学受験票及び返信用封筒（長形3号（23.5cm×12cm）に402円分の切手（簡易書留）をはって、請求者の郵便番号・住所・氏名を記入したもの）を同封してください。
※「平成29年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書」については、山形大学ホームページの「入試案内」から直接ダウンロードしてください。
ダウンロードについては2017年（平成29年）4月中旬以降可能です。
- (4) 開示方法 受付窓口において又は郵送により開示します。
請求のあった日の翌日以降に開示又は郵送します。
ただし、請求の内容によっては、時間を要する場合があります。

★English Guidelines

正式な募集要項は、1 ページから 15 ページの日本語によるものです。
志願者は、必ずそちらをよく読んでから出願書類を提出してください。
Before completing and submitting documentation please ensure you read thoroughly pp. 1-15 of the Japanese original. It is the Japanese guidelines which are administratively binding.

1. Number of Students Accepted

Faculties accept a few privately financed international students each. However, the Faculty of Engineering evening course does not take privately financed international students.

2. Qualifications Required for Applicants

Applicants must satisfy all five qualification conditions A-E below:

- A. Applicants must have sat the Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) (subjects specified by Yamagata University) for the academic year 2016-17.
- B. Applicants must not be Japanese nationals. Those who have graduated, or are expected to graduate, from a senior or secondary school in Japan, or an overseas Japanese school, are treated as general applicants even if they are not Japanese nationals. They may not take the examinations for privately financed international students.
- C. Applicants must have acquired, or be expected to acquire, the status of residence defined as ‘College Student’ in the Immigration Control and Refugee Recognition Act.
- D. Applicants must be 18 years or over on March 31, 2017.
- E. Applicants must satisfy at least one of the following:
 - (i) Have completed, or are expected to complete by March 31, 2017, 12 years of school education in a country other than Japan; or have been deemed to have completed such an education by the Japanese Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
 - (ii) Have received an International Baccalaureat diploma.
 - (iii) Have received an Abitur.
 - (iv) Have received a Baccalauréat (France).
 - (v) Have completed, or are expected to complete by March 31, 2017, 12 years of education at a school for foreign nationals in Japan certified by an international accrediting organization (WASC, CIS or ACSI).
 - (vi) Have been recognized by Yamagata University through individual entrance eligibility screening as having academic abilities equivalent to or higher than a high school graduate. Those who wish to qualify for admission through individual entrance eligibility screening should contact the Entrance Examination Section of the Enrollment Management Department at +81 (0)23 628 4141. For details of the screening process, please see the ‘Admissions’ section of the Yamagata University website.

In addition to conditions A-E above, the following faculties, departments and courses have their own supplementary requirements, as follows. These are summarized in Table 1.

- Faculty of Humanities and Social Sciences:
Applicants must have obtained an average or higher score in EJU Japanese as a Foreign Language (reading comprehension, listening, listening-reading comprehension), Japanese (writing), Japan and the World, and Mathematics (Course 1) for the academic year 2016-17 taken in June or November.

- Faculty of Education, Art and Science:
 - (i) Applicants for the Primary Education and the Cultural Innovation (Humanities or Sciences) courses must have obtained an average or higher score in all EJU subjects specified by the applicable course in the EJU for the academic year 2016–17 taken in June or November.
 - (ii) Applicants for the Cultural Innovation (Art, Music, and Sports) course must have a total score of 425 or higher in the EJU subjects specified by the applicable course for the academic year 2016–17 taken in June or November.
- Faculty of Science:

Applicants must have obtained an average or higher score in EJU Japanese as a Foreign Language (reading comprehension, listening, listening–reading comprehension), Science (each of the two subjects) and Mathematics (Course 2) for the academic year 2016–17 taken in June or November. In addition, applicants must have sat a TOEFL test and scored 450 or higher in the Paper–Based Test (PBT) or 45 or higher in the Internet–Based Test (iBT).
- Faculty of Medicine, Department of Medicine:

Applicants must have obtained an average or higher score in EJU Japanese as a Foreign Language (reading comprehension, listening, listening–reading comprehension), Science (each of the two subjects) and Mathematics (Course 2) for the academic year 2016–17 taken in June or November.
- Faculty of Engineering, Daytime Courses

In addition to the EJU for the 2016–17 academic year, applicants must have sat a TOEFL test and scored 430 or higher in the Paper–Based Test (PBT) or 39 or higher in the Internet–Based Test (iBT).
- Faculty of Agriculture

In addition to the EJU for the 2016–17 academic year, applicants must have sat a TOEFL or TOEIC test. For the TOEFL test, a score of at least 410 is required in the Paper–Based Test (PBT), or of at least 34 in the Internet–Based Test (iBT). For the TOEIC test, a score of at least 330 is required.

3. Application Period

- Faculty of Engineering, Daytime Courses:

The application period is December 5–9, 2016. For drop–off in person, reception hours are from 9:00 to 16:30.
Applications by registered express mail must reach us no later than December 9, 2016.
- All other faculties:

The application period is January 16–19, 2017. For drop–off in person, reception hours are from 9:00 to 16:30. Applications by registered express mail must reach us no later than January 19, 2017.

4. Documents to Be Submitted for Application

All Faculty Requirements:

- Entrance Examination for Privately Financed International Students application form
- Graduation certificate and academic transcript from the school most recently attended by the applicant
- Photocopy of EJU Score Report
- Yamagata University entrance examination fee payment certificate
- Address label
- Return envelope
- One copy of one of the following: (a) your Japanese certificate of residence (*jūminhyō*); (b) your passport; (c) proof of residence in your home country

Applicants should specify which 2016–17 academic year EJU they took (either June or November) when filing application documents.

Additional Faculty-Specific Requirements:

- Humanities and Social Sciences: statement in Japanese explaining motivation for application
- Education, Art and Science (the Cultural Innovation (Music) course only): statement in Japanese explaining motivation for application; musical score
- Education, Art and Science (all other courses): statement in Japanese explaining motivation for application
- Science: statement in Japanese explaining motivation for application; photocopy of TOEFL result report
- Engineering, Daytime Courses: statement in Japanese explaining motivation for application; photocopy of TOEFL result report
- Agriculture: photocopy of TOEFL or TOEIC result report

5. Screening Method

The screening of applicants will be done on the basis of:

- the 2016–17 academic year EJU results
- the results of the Yamagata University Individual Academic Test (where applicable: see below)
- screening of application documents

No faculty requires applicants to sit the National Center Test for University Admissions. Each Faculty's requirement for the Individual Academic Test (IAT) differs: the Faculties of Science, Engineering, Daytime Courses and Agriculture require no IAT; the Faculty of Medicine requires the same IAT as general applicants; for other Faculties, see Table 2.

For skill tests for the Cultural Innovation (Art, Music and Sports) course of the Faculty of Education, Art and Science, please refer to pages 10–12.

The range of questions in the academic test for the Faculty of Medicine are: 'Integrated Japanese Language: writing since the modern times' and 'Mathematics B: sequences, vectors'.

6. Announcement of Examination Results

- Faculty of Engineering, Daytime Courses: January 20, 2017 at 11 am JST.
- Faculty of Humanities and Social Sciences: February 17, 2017 at 11 am JST.
- All other faculties: March 7, 2017 at 11 am JST.

Faculty	Address	Telephone number
Humanities and Social Sciences	1-4-12 Kojirakawa-machi, Yamagata 990-8560	+81 (0)23 628 4207
Education, Art and Science		+81 (0)23 628 4310
Science		+81 (0)23 628 4710
Medicine	2-2-2 Iida-Nishi, Yamagata 990-9585	+81 (0)23 628 5049
Engineering, Daytime Courses	4-3-16 Jonan, Yonezawa 992-8510	+81 (0)238 26 3013
Agriculture	1-23 Wakaba-machi, Tsuruoka 997-8555	+81 (0)235 28 2808

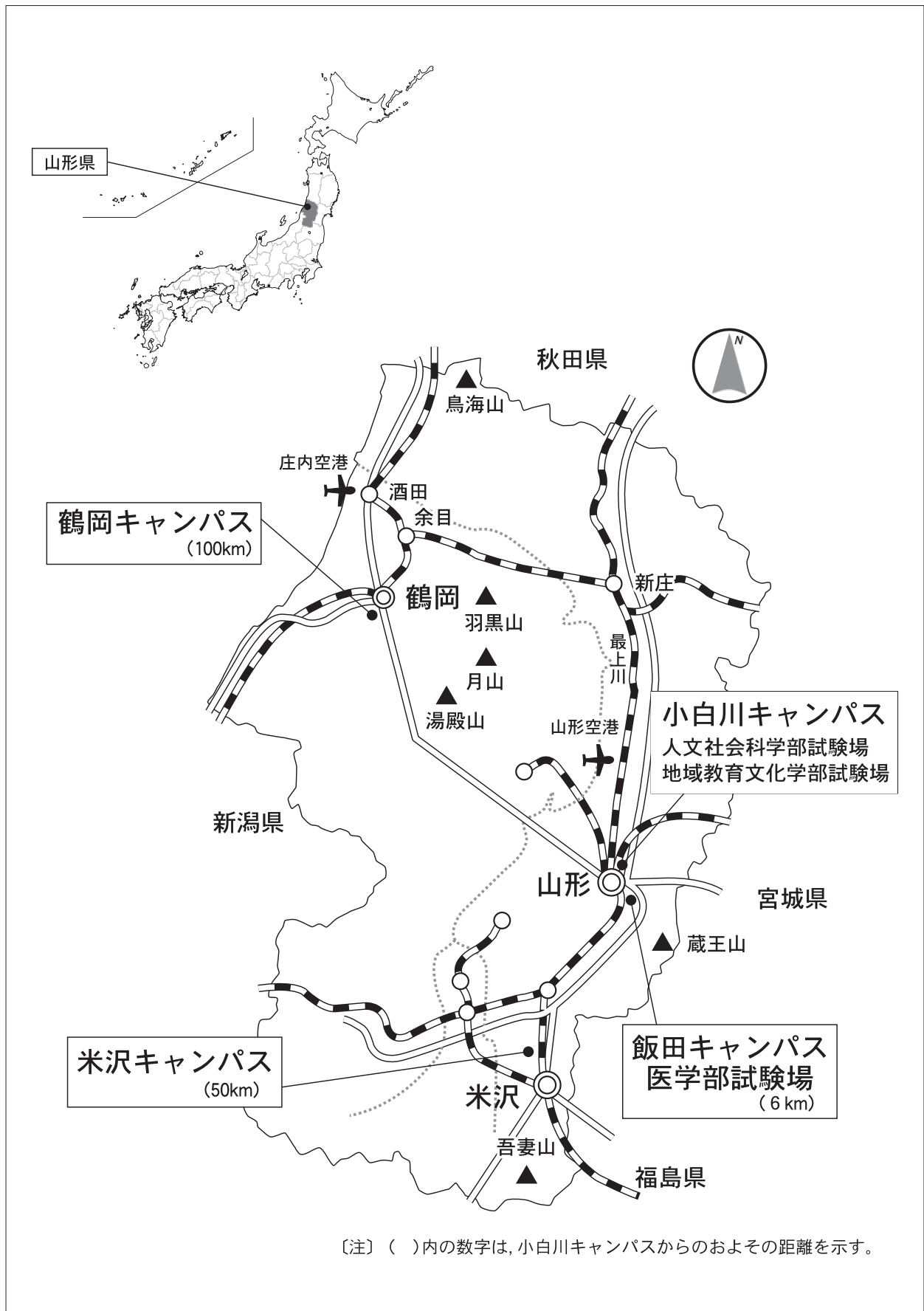
Table 1: Faculty EJU Requirements

FACULTY	DEPARTMENT	COURSE	EJU Subjects specified by Yamagata University	specified language for EJU
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies	Japanese, Japan and the World, Mathematics (Course 1)	Japanese
		Law/ Public Policy/ Economics and Business Management		
Education, Art and Science	Education, Art and Science	Primary Education	Japanese, Japan and the World, Mathematics (Course 1 or 2) <i>or</i> Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	Japanese
		Cultural Innovation (Humanities or Sciences)		
		Cultural Innovation (Art)	Japanese, Japan and the World, Mathematics (Course 1 or 2) <i>or</i> Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 1 or 2)	
		Cultural Innovation (Music)		
		Cultural Innovation (Sports)		
Science	Science	Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified	
Medicine	Medicine	Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified	
	Nursing		Japanese	
Engineering, Daytime Courses	Polymeric and Organic Materials Engineering	Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified	
	Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering			
	Informatics and Electronics			
	Mechanical Systems Engineering			
	Architecture, Design and Building Science			
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences	Japanese, Science (two from Physics, Chemistry, Biology), Mathematics (Course 2)	not specified	

Table 2: Faculty IAT Requirements

FACULTY	DEPARTMENT	COURSE	Individual Academic Test (IAT)	
			Subject	Date (2017)
Humanities and Social Sciences	Humanities and Social Sciences	Human Sciences and Culture Studies	Interview(including oral exam in Japanese)	February 10
		Law/ Public Policy/ Economics and Business Management		
Education, Art and Science	Education, Art and Science	Primary Education	Interview(including oral exam in Japanese)	February 25
		Cultural Innovation (Humanities or Sciences)		February 26
		Cultural Innovation (Art)	Skill test <i>and</i> interview(including oral exam in Japanese)	February 25
		Cultural Innovation (Music)		
		Cultural Innovation (Sports)		February 26
Science	Science	No individual academic test is required		
Medicine	Medicine	Japanese Language Integrated Japanese Language Contemporary Japanese Language B Mathematics Mathematics I Mathematics II Mathematics III Mathematics A Mathematics B Science any two from: Basic Physics / Advanced Physics Basic Chemistry / Advanced Chemistry Basic Biology / Advanced Biology Foreign Languages English Communication I English Communication II English Communication III English Expression I <i>and</i> Interview	February 25-26	
	Nursing	Foreign Languages English Communication I English Communication II English Communication III English Expression I <i>and</i> Interview		
Engineering, Daytime Courses	Polymeric and Organic Materials Engineering	No individual academic test is required		
	Applied Chemistry, Chemical Engineering and Biochemical Engineering			
	Informatics and Electronics			
	Mechanical Systems Engineering			
	Architecture, Design and Building Science			
Agriculture	Food, Life and Environmental Sciences	No individual academic test is required		

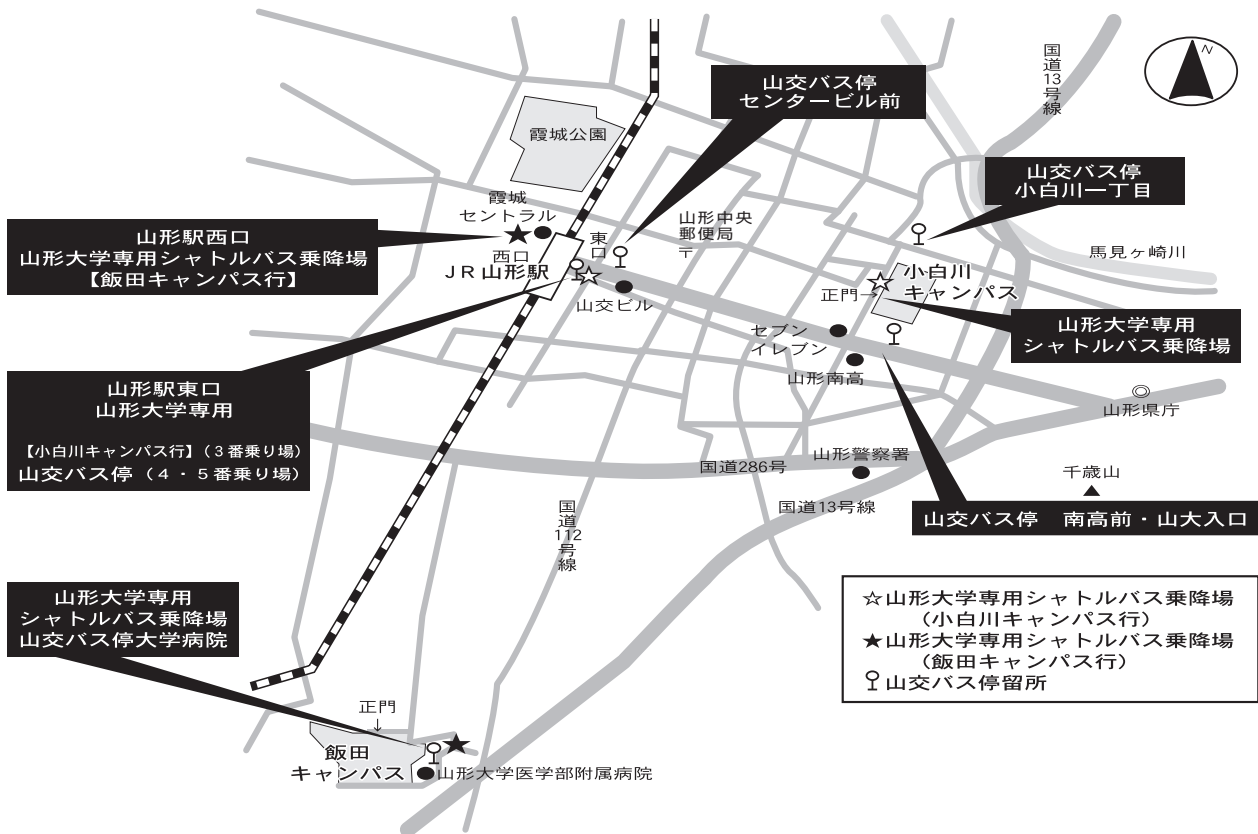
★山形大学試験場案内図



小白川キャンパス

人文社会科学部試験場，地域教育文化学部試験場
山形市小白川町一丁目4-12

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	JR山形駅東口から，東方へ約2.3km	約 35 分
山形大学 専用シャ トルバス	入学試験時には，JR山形駅前停留所と小白川キャンパスを結ぶシャトルバスを無料 ご利用いただけます。 ・入試当日はキャンパス付近の混雑が予想されますので，時間に余裕を 持ってお越しください。 ・時刻表の詳細については，山形大学携帯サイト (http://daigaku.jp/yamagata-u/) からご確認ください。	約 10 分
路線バス	JR山形駅前停留所（5番乗り場）から「宝沢・関沢」行きバスで「小白川一丁目」下 車（約11分），徒歩3分	約 14 分
	JR山形駅前停留所（4番乗り場）から「山形県庁」行きバスで「南高前・山大入口」 下車（約7分），徒歩7分	約 14 分
	JR仙台駅前から「山形駅前」行き高速バスで「南高前・山大入口」下車（約65分）， 徒歩7分	約 72 分



飯田キャンパス

医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	JR山形駅東口から南方へ約4 km	約 65 分
山形大学 専用シャ トルバス	入学試験時には，JR山形駅西口と飯田キャンパスを結ぶシャトルバスを無料 ご利用いただけます。 ・入試当日はキャンパス付近の混雑が予想されますので，時間に余裕を 持ってお越しください。 ・時刻表の詳細については，山形大学携帯サイト (http://daigaku.jp/yamagata-u/) からご確認ください。	約 25 分
路線バス (山交バス)	JR山形駅前停留所（4番乗り場）から「大学病院・東海大山形高」行きバスで「大 学病院」下車	約 15 分

大学案内及び各学部のパンフレット請求方法

◎ 大学案内及び各学部のパンフレットをご希望の方は以下により請求してください。

なお、請求される際は、テレメール又はモバっちよが定める個人情報の取り扱いについてご確認くださいませようをお願いいたします。


1 山形大学ホームページからの請求方法

本学ホームページ(<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>)「入試案内」又は「受験生の方」の「資料請求」から、直接テレメール又はモバっちよによる請求ができます。

2 テレメールによる請求方法

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は電話で請求できます。



パソコン・スマートフォン・携帯電話	自動音声応答電話
https://telemail.jp <small>※スマートフォン・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。</small>	 I P 電話※ (050) 8601-0101 (24 時間受付)

※ I P 電話：一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも 3 分ごとに約 12 円です。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含)
大学案内	561022	料金(送料含)は資料等の重量により異なります。
人文社会科学部案内	561032	
地域教育文化学部案内	561042	
理学部案内	581032	

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含)
医学部医学科案内	581042	料金(送料含)は資料等の重量により異なります。
医学部看護学科案内	541042	
工学部パンフレット	561092	
農学部案内	581092	

※自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・氏名の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。録音された音声不鮮明な場合は、電話で住所・氏名を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。

【料金の支払い方法】

資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後一週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要です(コンビニ支払いは 86 円。ゆうちょ銀行・郵便局の A T M 扱いは 80 円、窓口扱いは 130 円。ケータイ払いは 50 円。クレジットカード払いは 50 円)。

また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

テレメールでの請求方法についてのお問い合わせは

テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9:30~18:00) まで

3 モバっちよによる請求方法

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）から請求できます。



<http://djc-mb.jp/yamagata-u3/>



資 料 名	料金(送料含)
大学案内	200 円
人文社会科学部案内	200 円
地域教育文化学部案内	200 円
理学部案内	200 円

資 料 名	料金(送料含)
医学部医学科案内	200 円
医学部看護学科案内	200 円
工学部パンフレット	200 円
農学部案内	200 円

【料金の支払い方法】

① スマートフォン・携帯払い、クレジットカード払いができます。(支払手数料は別途 50 円必要です。) ※スマートフォン・携帯電話の機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合、②のコンビニ後払いを選択してください。

② 資料到着後、コンビニでお支払いください。(支払手数料は別途 126 円必要です。)

モバっちよでの請求方法についてのお問い合わせは

大学情報センター株式会社モバっちよカスタマーセンター 050-3540-5005 (10:00~18:00) まで

〔入 試 情 報〕

■山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」

<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>



■携帯電話サイト

<http://daigakuic.jp/yamagata-u/>

本サイトでメールマガジン登録をしていただいた方には、
山形大学の入試情報等をお送りします。



◎お問い合わせ

内 容	入 試 担 当	住 所	電 話
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4141
人文社会科学部に関すること	人 文 学 部 入 試 担 当		(023)628-4207
地域教育文化学部に関すること	地域教育文化学部入試担当		(023)628-4310
理学部に関すること	理 学 部 入 試 担 当		(023)628-4710
医学部に関すること	医 学 部 入 試 担 当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023)628-5049
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農学部に関すること	農 学 部 学 務 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808

注) お問い合わせは、8:30~17:00(土・日曜日、祝日及び12月29日~1月3日を除く。)の時間帯でお願いします。

発行年月日：平成28年9月30日

作 成：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

T E L (023)628-4141

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。